

目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	経営戦略研究科・経営戦略専攻
大項目	6 国際関係
中項目	
小項目	6.0.1 国際交流（国内外における教育研究交流）についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	6.0.2 国際交流（国内外における教育研究交流）を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況

II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. Have more exchanges with overseas MBA schools for Corporate Strategic Management Course. 企業経営戦略コースにおける海外のMBA校との交流の強化	→Co-develop the curriculum with affiliated schools and exchange one or two instructors who are in charge of this. 提携校とのカリキュラムの共同開発及びそれを担当する教員の相互派遣(1-2名程度)	B	C	C	C	
2. To increase awareness and global exposure of IMC program. (IMCの世界的な認知度の向上。)	→Advertisement of IMC program in suitable media and/or participation in international higher education fair. (適切なメディアでのIMCのPR、または国際高等教育フェアへの参加など。)	B	B	B	B	
3. To strengthen networking between IMC faculty and foreign scholars. (IMC教員と海外の研究者とのネットワーク強化。)	→MOU with universities abroad, inbound of foreign scholars, exchange students and dissemination of faculty research in international journals and conferences. (海外の大学との提携、海外研究者の招致、交換留学生の呼び込み、国際的な雑誌や学会での教員による研究発表。)	B	A	A	A	
4. Establish hybrid courses in which the working students can complete MBA program both in English and Japanese. 社会人が英語と日本語でMBA課程を修了できるハイブリッドコースの設置	→Establishing the hybrid courses. ハイブリッドコースの設置状況	C	B	B	B	

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	海外のビジネススクールと提携しているものの、カリキュラムの共同開発までには至っていない。
目標2	You Tubeへのプロモーションビデオの公開など、海外へのダイレクトなPRを行っている。
目標3	海外の大学と提携し、海外の研究者や交換留学生を招いている。
目標4	ハイブリッドコース科目は3科目開講した。
備考	